

研究農場で行っているミニトマト・大玉トマトの品種比較試験は5/20に摘芯しており、6月末で栽培終了となります。

来作も7月下旬定植で比較試験が計画されているため、早急に片づけをしなければなりません🍀



今回は農場のトマトの片付け方法をご紹介します！

■栽培概要(例)

培地 ココバッグ 3年目(交換年)
作型 長期
ハウス 高軒高ハウス
誘引 つる下げ、茎保持クリップ

♀ココバッグを交換しない場合は

- ① 灌水を停止
- ② 茎元を切る
- ③ 実・葉を外す

ことにより、「培地を乾かさない」ように！

1_ココバッグを乾かす

片付けの前にバッグを軽くしておきます。

- ① 灌水を停止する
- ② トマトの茎や葉は切らずに吸水させることにより、培地を乾かしていきます。

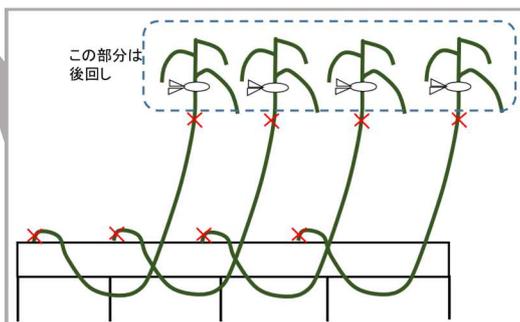
2_茎元を切る&葉を外す

ココバッグを少し持ち上げ、運び出せるまで軽くなったら、茎元をバッグから切り離し、葉もハサミで切り落とします。

約5日で軽くなります

3_クリップを回収する&誘引紐を切る

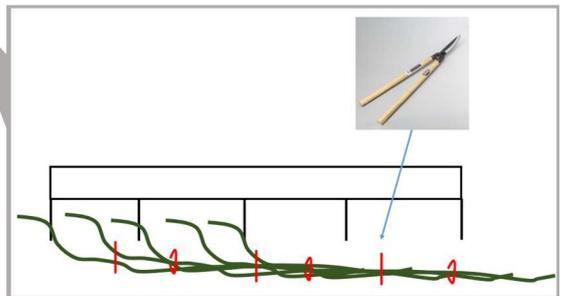
実も葉もなくなりスッキリした茎から、クリップを回収していきます。一番上のみ残しておき、誘引紐ごと茎を切ります。残した上部は十分萎れてから回収します。



イメージ図

4_茎を束ねる&裁断する

ココバッグ2個分の間隔で、ビニール紐で茎を束ねていきます。枝切りハサミで茎の長さが均等になるよう、誘引紐ごと裁断していきます。



イメージ図

5_茎をコンテナへ、ココバッグを圃場へ運ぶ

台車に束ねた茎をのせ、ハウス外のコンテナへひたすら運びます。乾いたココバッグはトラックで露地圃場まで運びます。ハサミで包装を破り分別後、中身を土改剤として土に還します。

6_掃除

最後に掃き掃除をして終了です。お疲れ様でした！

詳細は各営業担当者までお問い合わせください。